

第14回「日本炎症性腸疾患学会学術集会」 開催のご案内

内科と外科の架け橋—最適なIBD治療の連携を目指して—



日時 2023年12月1日(金)~12月2日(土)

会場 シーサイドホテル舞子ピラ神戸 神戸市垂水区東舞子町18-11

会長 池内 浩基(兵庫医科大学 炎症性腸疾患外科)

URL <https://jsibd-gakkai.jp/14th/index.html>

2023年12月1日、2日の2日間、シーサイドホテル舞子ピラ神戸で第14回日本炎症性腸疾患学会を開催させていただきます。炎症性腸疾患は第4内科の故下山孝教授、第2外科の宇都宮譲二教授の時代から兵庫医大はhigh volume centerとして本邦では最も多い患者さんの診療をしてきました。潰瘍性大腸炎、クローン病ともにここ10年で患者数は倍増しています。また、内科的治療の進歩も著しいのですが、経過中に外科治療が必要となる患者さんも多く、内科と外科の連携が重要になっています。そこで今回のテーマは“内科と外科の架け橋”—最適なIBD治療の連携を目指して—とさせていただきます。有意義な学会となるように、プログラム委員会の先生方と、構成を考えているところです。患者さんのQILの向上に貢献できればと思っています。